

2025年度事業報告

業務		実績	備考
(JICA九州委託業務)学校教育及び市民向け国際理解推進業務(開発教育) 契約:2023年度から3年間			
1-1	国際協力出前講座	年度目標:160件 年度実績161件 達成率:100% 県別実績:福岡40、佐賀25、長崎14、大分7、熊本27、宮崎17、鹿児島16	
1-2	センター訪問	年度目標:50件 実施件数:56件 達成率:112% 県別実績:福岡41、佐賀0、長崎5、熊本2、大分7、宮崎1、鹿児島0、九州外6	土日の対応も積極的に行った。
1-3	館内展示	大展示:テーマに合わせた展示物(地球ひろばから貸与)を年3回展示 小展示:大展示のテーマに合わせて協力隊が撮影した写真や彼らの活動写真を展示【テーマ】 4月-6月:「防災」 7月-10月:「アフリカの今日、そして明日」 11月-3月:「青年海外協力隊60年の歴史」	協力隊60周年を記念した展示に各方面から支援を受け、物品や写真パネルを展示した。IFCやカビックからは写真、クロスロード編集部からは歴代の表紙の提供など受けた。
1-4	JICA研修員との交流	①研修コースプログラム(「JICA九州から車で1時間以内」が受け入れ先の条件) 年度目標:16件 実績:16件 達成率:100% ②研修員個別プログラム 年度目標:15件 実績:18件 達成率:120% ③外部イベント等との調整 年度目標:7件 実績:9件 達成率:128% 上半期実績:4件 下半期実績:3件	
1-5	高校生国際協力実体験プログラム	JICA九州にて、7/24~7/25、1泊2日で実施 参加校:7校 参加生徒:27名(各校4名*1名病欠) 引率教員:7名(各校1名)	8月横浜で開催された第9回アフリカ開発会議(TICAD9)に因み、九州の大学院で学ぶアフリカ出身のJICA研修員を交え、アフリカに焦点を当てた国際協力をテーマにプログラムを展開した
1-6 ①	教師海外研修	7/6 事前研修①、7/27 事前研修②、8/9 事前研修③、8/10-17 ベトナム研修、9/28 帰国後研修 参加教員:8名 10-12月 授業実践モニタリング 1/31-2/125 報告会/学び合いネットワーク研修	職員引率 海外研修においては特に事故もなく実施できた。

1-6 ②	開発教育指導者研修	年度目標:4回 実績:4回 達成率:100% 7/27 第1回:(基礎編)佐藤秀樹氏 JICA地球ひろば 8/17 第2回 8月24日 第3回(応用編1)佐藤倫子氏 ・手法としての対話(講義+実践) ・人権をベースとする考え方について ・ロールプレイと振り返り(多文化共生社会を目指して) 2/1 第4回(応用編2) 伊沢玲子氏 NIED(国際理解教育センター)	開発教育学び合いネットワーク研修は昨年度に続き2回目。県と校種を超えた開発教育/国際理解教育の実践教員・推進教員のネットワークづくりを目指す
1-7	市民参加協力イベント	年度目標:3回 実績:3回 達成率:100% 2025年度は、以下3回のイベントを実施した。 1.「JICAの防災への取り組み」国際協力の視点(7月28日) 2. 第38回わっしょい百万夏まつり「百万踊り」(9月21日) 3. 九州国際大学橘祭・JICA九州コラボ・イベント 民族衣装によるファッションショー、並びにフォトスポット会場設営支援(11月30日)	
1-8	広報	2025年度年間については実施件総数25件であり、主にJICAのホームページへの掲載が中心の他、メール送信、チラシ配布などを行った。	
1-9	教育関係者とのネットワーク強化	プログラム利用の教職員リスト作成、随時更新中 (2025年度121名追加更新)	
1-10	事業・業務の全体管理	年度初めに職員の入れ替えあり、担当業務の変更も行ったが、業務ワークフローの確認と共有により支障なく業務遂行。JICA担当課の管理職、担当者にも変更があったが、随時連絡・相談を行い連携をとった。	
(JOCA委託業務)JOCA九州支部運営 契約:年度ごと			
2-1	九州各県OV会総会	福岡:6/29、佐賀:7/13、熊本:7/6、宮崎:6/19、鹿児島:7/5 長崎:7/6	
2-2	JOCA九州沖縄ブロック評議委員会 議	11/8~11/9 開催地:佐賀県佐賀市 1日目活動報告・会議 2日目OV活動見学:陶工房土都(とと)	

2	2-3 共同事業費 & 交流事業費申請・精算	OneDriveに各県OV会共有フォルダと県別フォルダを作成し管理 申請事業数:14件 精算取りまとめ 報告書・証憑提出期限:2026年2月末 各県申請内容 福岡:申請なし 佐賀①JICA海外協力隊広報番組Jump to the World ②JICA海外協力隊留守家族連絡会(協力隊ファミリーDAY) ③帰国報告会(体験談発表) 長崎①協力隊ナビ 大分①協力隊ナビ 熊本①在住外国人とのスポーツ交流会 ②在住外国人を対象とした119コール演習 ③熊本県協力隊マルシェ 宮崎:申請なし 鹿児島①鹿児島県青少年国際協力体験事業 沖縄①世界を知り、地域とつなぐ:沖縄のJICA海外協力隊ネットワーク活用事業 ②沖縄県OV会プレゼンツみんなの遊び場 ③国際協力と災害復興支援～能登半島地震復興支援の取り組みから学ぶ、私と地域の未来～ ④全島クバーラ大会 ～マダガスカルの鬼ごっこで国際交流 ⑤ちいきの映画ゆんたく会	
(鹿児島県からの委託業務)指定管理者業務 KAPIC契約:2021年度から5年間、IFC契約:2020年度から5年間			
3-1	KAPIC運営	・運営・利用者数:12,156名(内宿泊:5,114名) 2026年2月末時点 ・県事業:海外学生日本語・日本文化研修(夏季 香港・マカオ、冬季 韓国・台湾)、 鹿児島・佐賀エールプロジェクト(SDGsキャンプ)、ALT日本語・日本文化研修、 ・県事業 ALT日本語・日本文化研修 鹿児島県技術研修員(ブラジル、ドミニカ共和国、中国) ・自主事業:台湾大学日本語・日本文化研修、台湾小学校教員日本語・日本文化・ ワークショップ研修	令和3年4月から5年間

3	3-2	IFC運営	上半期(4～9月) 利用者国籍:アメリカ、イタリア、インドネシア、エジプト、韓国、スペイン、スリランカ、台湾、中国、ネパール、ブラジル、フランス、ベトナム、ペルー、日本 長期 15か国 64名 単身者用居室 利用率82%(49/60室) 短期 2か国 (65泊) 下半期(10月～3月) 利用者国籍:アメリカ、インドネシア、エジプト、スリランカ、台湾、中国、ドミニカ共和国、ネパール、ブラジル、ベトナム、ペルー、日本 長期 12か国 43名 単身者用居室 利用率77%(46/60室) 短期 2か国 (24泊) 特記事項:上半期:これまで少なかったヨーロッパ圏からの利用者が増え(インターンと共同研究)、アジア以外にも利用者の幅が広がった。 下半期:今年に入り、中国政府の日本への渡航抑制の影響で、2月からの利用予定者の直前(ビザ・航空券も取得後)のキャンセルが発生。 令和8年度も上記の影響があると懸念。	令和2年4月から5年間(第一期) 令和7年から5年間継続の契約
(一般社団法人国際協力サポーターズと共同事業)JICA海外協力隊募集関連業務支援ユニット 2025年度から2028年度				
4	4-1	協力隊募説業務支援	JICA協力隊募説に係る業務について、JICA、ICOS(国際協力サポーターズ)との連携業務 週1定例会(打合せ) 遠隔にて募集説明会動画編集など後方支援できる業務を担当	
地方自治体関連業務				
5	5-1	グローバル人材育成研修事業	選考試験問題(英語・作文)作成・採点	
新規事業				
6	6-1	JOCV Reunion in Kyushu	10月12日(土)福岡市川端商店街夜祭りに出店する形で、協力隊60周年を記念した同窓会を開催 協力隊の歴史を表す写真の展示、国別のアルバムづくりを行った。 53名(派遣国33)が参加	
	6-2	オンラインマーケット「世界とつながるマーケット」制作	協力隊OVの活動を支援するサイトの立ち上げ。 世界の物品や食品の販売など、または独自の活動を行うOVのそれぞれのHPなどを紹介するサイト サイト構築は完成、2026年度に引き続き出店者を募り一般リリース予定	
事務局業務				
	7-1	外部役割	・福岡県青年海外協力隊を支援する会 総会、理事会、協力隊まつり実行委員会への出席 12月6日 協力隊まつり(福岡銀行ホールにて音楽祭) ・FUKU-NET 総会、運営委員会、連絡会、パネル展への出席 ・派遣前・帰国隊員自治体表敬(福岡県、福岡市、北九州市、その他) ・JOCA: 2月28日 意見交換会(オンライン)	

7	7-2 総会・理事会	・第1回理事会:5/24 ・総会:5/24 ・臨時理事会①:6/1 ・臨時理事会②:8/31 ・臨時理事会③:10/26 ・臨時理事会④:2/12 ・第2回理事会:3/14	
	7-3 法人登記	・法務局:①役員変更届 ・福岡市:①年度初め報告(事業報告など)、②役員変更届	
	7-4 定款、内規	・内規:法人としてのガバナンス・コンプライアンス向上のため以下規定を制定 ・個人情報保護規定 ・情報公開規定 ・内部通報者保護規定 ・リスク管理規定 ・権限及び決裁規定 ・事務局規定	
	7-5 総務	(ガバナンス) ・NPOアカツキの「事務体制整備のための個別サポート」として体制診断受診、その他個別相談 (会計) ・税理士法人と契約(旧契約の税理士事務所廃業のため) (庶務) ・協会だより69号、70号、71号発行 (IT) ・HPお知らせ随時更新 ・インスタ新アカウントで更新 npo_kyushu	
	7-6 人事	(福岡)入職2名 退職2名 平均:博多2名 八幡2名 インターンシップ受入れ2名 (KAPIC) 入職3名 退職3名 平均6名 (IFC) 平均 12名(夜勤含む)	